

令和7年度予算可決

予算総額137億9,540万6千円

令和7年度の一般会計当初予算は88億8,000万円で、令和6年度と比較して約4億8,000万円の増額となります。

特別会計は約49億1,541万円で前年度と比較して3億7,389万円の減額、一般会計と特別会計を合わせた予算総額約137億9,540万円となります。

第7次振興計画の2年目として、幸せを実現できるまち「スーパースマートタウン」の実現に向けて、子どもから高齢者まで、安心して快適に暮らすことができるまちの実現に向けた予算編成になっています。

※掲載しているものは主なもののみとなります。

公共交通利活用プロジェクト

- ・ ひばりタクシー運航委託 2,419万円
- ・ かしの森公園民間活力導入検討業務 1,087万円 など



持続可能プロジェクト

- ・ 工業団地管理センター充放電設備設置工事 2,700万円
- ・ 議会運営にかかるタブレット端末導入 288万円 など

定住促進プロジェクト

- ・ 下原地区 分筆測量、物件補償
団地測量等業務など 3,927万円
- ・ 空き家の利活用促進 216万円 など



健康増進プロジェクト

- ・ 総合検診委託 3,898万円
- ・ 町第二体育館空調設置工事（R6からR7事業） 5,747万円 など

子育て応援プロジェクト

- ・ 学童保育運営委託 7,017万円
- ・ 小中学校体育館空調設置工事
（R6～R7事業） 1億7,360万円 など



わかりやすく！ 芳賀町のお金

令和7年度 一般会計予算

88億8,000万円

入ってくる予定のお金
歳入

使う予定のお金
歳出

一般会計とは・・・町の運営をする基本的なお金

町が自ら集められるお金

国や県から入ってくるお金

借金

その他



皆さまから
税金として
集めたお金

基金などから
入ってくるお金

昨年が残ったお金

施設使用料や寄付金など
その他から入ってくるお金

国や県から
入ってくる
使い道が
決められたお金

国や銀行から
借りたお金

交付金などその他
入ってくるお金

民生費

27億3,739万円

高齢者や障がい者、
児童福祉のために
使うお金

総務費

13億9,524万円

町の行政全体の事務、
職員の給与などに使うお金

教育費

13億8,470万円

学校教育や生涯学習
に関する経費に使うお金

土木費

8億1,100万円

道路の整備や修繕、
市街地整備などに使うお金

農林水産費

6億9,994万円

農業の振興、農道やほ場整備
などに使うお金

衛生費

6億7,868万円

検診費、環境美化などに使うお金

商工費

2億4,249万円

商工業や観光の振興などに使うお金

消防費

3億7,232万円

消防・防災対策などに使うお金

公債費

4億3,747万円

借金を返すお金

議会費

9,072万円

議会運営などに使うお金

その他

3,006万円

その他使うお金

※札束の比率はおおまかなもので正確なものではありません。

特別会計予算

芳賀町は6つの
事業で分かれていますよ。



特別会計とは・・・特定の事業を行うために会計が別々になっているお金

国民健康保険

19億2,000万円

後期高齢者医療

2億3,300万円

介護保険
(保険事業勘定) (介護サービス事業勘定)

17億3,800万円

700万円

芳賀工業団地
排水処理センター

5,423万円

宅地造成事業

4,700万円

下水道事業会計
(公営企業会計)

9億1,618万円